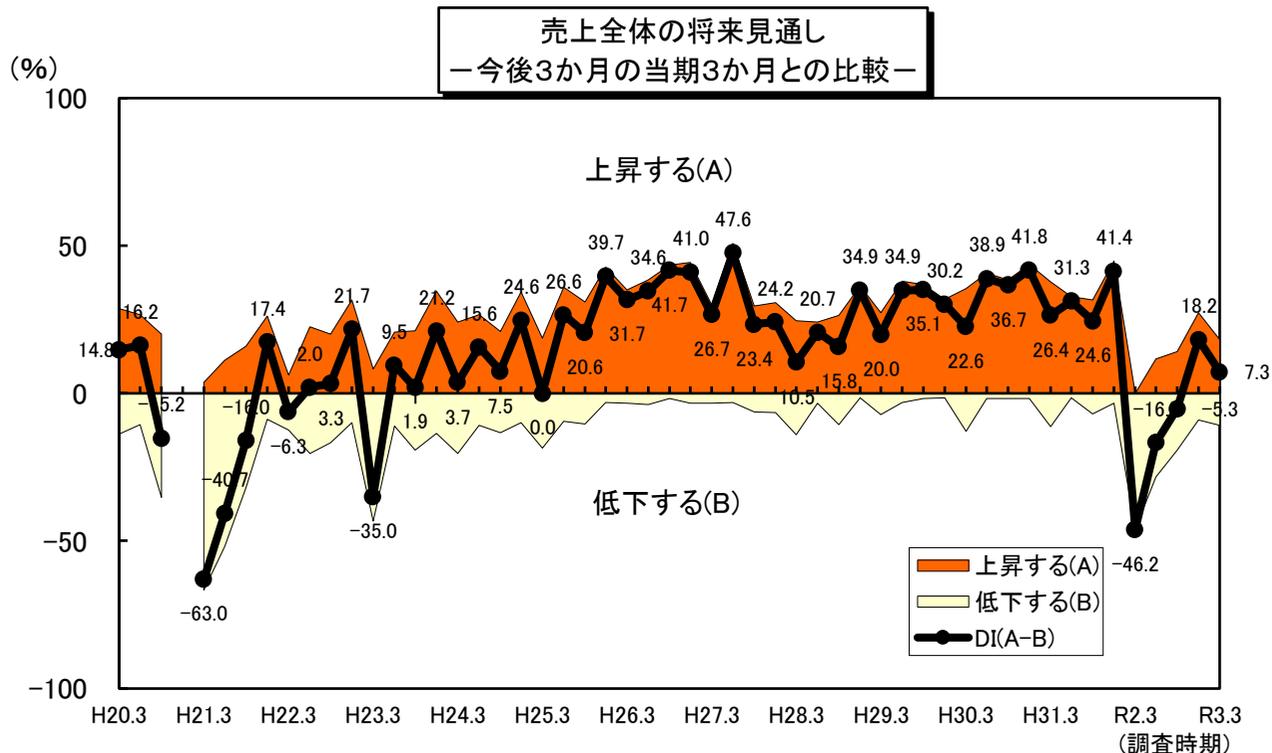
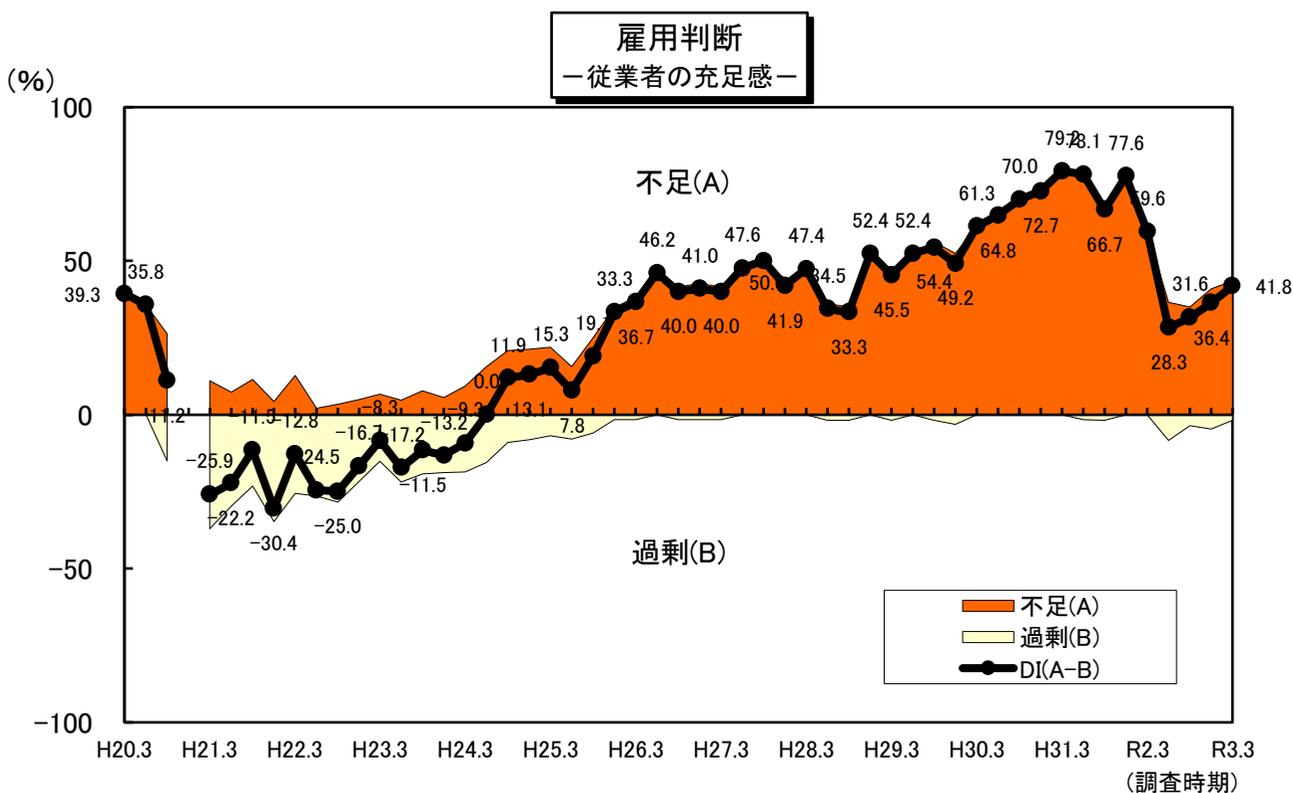


# 情報サービス業 DI(売上見通し、雇用判断)の推移



- 便宜上、「上昇する」をプラス側、「低下する」をマイナス側に作図してある。
  - 売上高DI値は、「上昇する(%)」-「低下する(%)」であり、単位は%ポイントとなる。  
折れ線グラフが上に行くほど「売上見通し好調」を意味する。
- ※ 経済産業省の特定サービス産業動態統計DI調査(情報サービス業)がH20年6月で終了し、H20年12月よりJISA-DI調査を開始したため、同年9月の調査結果はない。



- 便宜上、「不足」をプラス側、「過剰」をマイナス側に作図してある。
  - 雇用判断DI値は、「不足(%)」-「過剰(%)」であり、単位は%ポイントとなる。  
折れ線グラフが上に行くほど「人手不足」を意味する。
- ※ 経済産業省の特定サービス産業動態統計DI調査(情報サービス業)がH20年6月で終了し、H20年12月よりJISA-DI調査を開始したため、同年9月の調査結果はない。

資料：経済産業省・特定サービス産業動態統計DI調査(H20.6まで)、JISA-DI調査(H20.12から)